

2020年3月吉日

東芝機械株式会社 株主の皆様へ

**新社長就任のご挨拶と
新生「芝浦機械」に向けた経営改革プランの確実な遂行について**

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
株主の皆様におかれましては、日頃より多大なるご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

私は2020年2月21日付で代表取締役社長に就任しました。私の使命は、2月4日に発表した経営改革プランの確実な遂行であると認識しております。新生「芝浦機械」のスタートに当たり、経営基盤を一層強化し、経営改革プランを完遂することで、企業価値を大きく高め、長期保有の株主の皆様のご期待にお応えする所存です。

当社経営陣一同、足元の業績低迷、株価低迷、及び従前の中期経営計画における目標値の未達については、強い責任を感じております。その反省を踏まえ、今回の経営改革プランは、従来の延長線上ではなく、東芝グループから離脱し、名実ともに新たな企業へ生まれ変わるための当社の覚悟を示した新たな経営計画です。

本経営改革プランにおいては、総額300億円規模の成長投資とM&A戦略の強化によるトップラインの成長が重要であると考えており、経営改革プランの後半期からは売上・利益の両面での伸長を見込んでおります。また、株主還元の強化も図り、本経営改革プラン期間中に合計150億円の配当を計画しています。このような施策を通じて、当社株式を長期で継続保有くださる株主の皆様のご期待に、投資リターンの回収と株主還元という形でお応えできるよう、不退転の決意と覚悟を持って邁進する所存です。

この度、「招集ご通知」と併せて、「招集ご通知補足資料(株主の皆様にお伝えしたいこと)」を同封しております。株主の皆様のご判断に資するよう本資料をお送りさせていただきましたので、ご参照いただければ幸いです。

株主の皆様におかれましては、今後とも新生「芝浦機械」をご支援賜りたくお願い申し上げます。

敬具

東芝機械株式会社
代表取締役社長
坂元 繁友